

2023 年度助成事業完了報告書

報告日付：2024 年 4 月 8 日

事業 ID：2023006809

事業名：ろう・難聴学生への学習支援

団体名：特定非営利活動法人ろう・難聴中高生の学習支援の会

代表者名：理事長 齊藤みか

TEL：090-8055-1389

事業完了日：2024 年 3 月 31 日

1. 収支報告

助成金額：4,130,000 円

自己負担額：1,054,037 円

事業費総額：5,184,037 円

※詳細は「収支計算書」に記載

2. 事業内容

2-1 事業概要

ろう・難聴の生徒への学習支援を行い（事業1）、進学を促すために当事者および聴者講師・スタッフによるカウンセリングを行った（事業2）。

2-2 事業1 ろう・難聴学生への学習支援の詳細

【学習塾の開講】

ろう・難聴の生徒に対して学習指導を行う学習塾を開講した。ろう当事者講師による手話での指導と、聴者講師による情報保障（手話通訳・パソコン筆記）付きの指導を提供した。科目は英語、数学、国語（現代文・小論文・古文）、の3科目を基本とした。また、高校3年生のためにAO・推薦対策クラスを設けて、大学受験のための指導も提供した。通常の授業に加えて、受験生を対象にAO・推薦入試に向けて小論文や面接のアドバイスをまとめて行う集中講座も夏に開講した。

【開講日程】

計画ではオンライン・対面による指導を通年で570コマ開講する予定だった。実際はオンライン488コマ、対面42コマ、合計530コマの開講となった。対象人数は40名の予定で、実際に39名の生徒が参加した。コマ数が想定よりも少なくなったのは、同じクラスで

対応できる生徒が想定よりも多く、想定していたよりも1回の開講における開講コマ数が少なかったためである。遠方の生徒も増え、オンライン希望の生徒が多いことから、基本的にはオンラインでの開講となった。一部、希望者に対面での指導も提供した。引き続き、2020年度から蓄積してきたオンライン指導のノウハウを活かして指導を提供した。

対面での指導は一部のクラスのみと、春期講習のみだったため、賃貸費、旅費・交通費は当初の想定より少なく済み、その分オンラインの開講回数を増やすことができた。

曜日に関しても、オンラインであることによって講師・受講生の都合を考慮し、金曜日を中心としつつも他の曜日にも対応ができた。オンラインで開講することによって、遠方の生徒や中学生も受け入れることができた。

年間の開講予定の通り、1学期・2学期・3学期と夏期講習・冬期講習・春期講習を開講した。また、高校3年生には夏に受験対策の集中講座も提供した。

各学期の開講期間と基本的な時間割は下記の通りである。

1学期：5月22日(月)～7月14日(金) 毎週月・火・金曜日 ※一部他の曜日に補講あり
計152コマ (オンライン143コマ・対面9コマ)

【月曜日】

	聴者講師	ろう者講師
後半	AO 推薦対策 (手話通訳付)	AO 推薦対策 (手話)

【火曜日】

	聴者講師		ろう者講師
前半	数学 (PC 筆記)		国語 (手話)対面
後半	数学 (手話通訳付)	英語 (PC 筆記付)	数学 (手話)

【金曜日】

	ろう者講師					聴者講師		
前半	英語 (手話)	英語 (手話)	数学 (手話)	数学 (手話)	英語 (手話)	英語 (手話通訳付)	英語 (PC 筆記付)	
後半	英語 (手話)	英語 (手話)	数学 (手話)	英語 (手話)	英語 (手話)	英語 (PC 筆記付)	英語 (手話通訳付)	国語 (手話通訳付)

夏期講習：8月18日(金)～9月5日(火) 月・火・水・金
計52コマ (オンライン49コマ・対面3コマ)

【月曜日】

	聴者講師	ろう者講師
後半	AO 推薦対策 (手話通訳付)	AO 推薦対策 (手話)

【火曜日】

	聴者講師		ろう者講師
前半	数学 (PC 筆記)		国語 (手話)対面
後半	数学 (手話通訳付)	英語 (PC 筆記付)	数学 (手話)

【水曜日】

	ろう者講師・聴者講師
前半	受験対策講座 (手話・手話通訳付)
後半	受験対策講座 (手話・手話通訳付)

【金曜日】

	ろう者講師				聴者講師		
前半	国語 (手話)	英語 (手話)	数学 (手話)	英語 (手話)	英語 (手話通訳付)	英語 (PC 筆記付)	
後半	英語 (手話)	英語 (手話)	数学 (手話)	英語 (手話)	英語 (PC 筆記付)	英語 (手話通訳付)	国語 (手話通訳付)

2 学期：9 月 25 日(月)～11 月 21 日(火) 毎週月・火・金曜日 ※一部他の曜日に補講あり
計 137 コマ (オンライン 130 コマ・対面 7 コマ)

【月曜日】

	聴者講師	ろう者講師
後半	AO 推薦対策 (手話通訳付)	AO 推薦対策 (手話)

【火曜日】

	聴者講師		ろう者講師
前半	数学 (PC 筆記)		国語 (手話)対面
後半	数学 (手話通訳付)	英語 (PC 筆記付)	数学 (手話)

【金曜日】

	ろう者講師				聴者講師		
前半		英語 (手話)	数学 (手話)	英語 (手話)		英語 (手話通訳付)	英語 (PC 筆記付)

後半	英語 (手話)	英語 (手話)	数学 (手話)	英語 (手話)	AO 推薦 対策 (手話)	英語 (PC 筆記付)	英語 (手話通訳付)	国語 (手話通訳付)
----	------------	------------	------------	------------	---------------------	----------------	---------------	---------------

冬期講習：12月4日(月)～12月25日(月) 月・火・金

計 35 コマ (オンライン 33 コマ・対面 2 コマ)

【月曜日】

	聴者講師	ろう者講師
後半	AO 推薦対策 (手話通訳付)	AO 推薦対策 (手話)

【火曜日】

	聴者講師		ろう者講師
前半	数学 (PC 筆記付)		国語 (手話)対面
後半	数学 (手話通訳付)	英語 (PC 筆記付)	数学 (手話)

【金曜日】

	ろう者講師			聴者講師			
前半		英語 (手話)	数学 (手話)	英語 (手話)	英語 (手話通訳付)	英語 (PC 筆記付)	
後半	英語 (手話)	英語 (手話)	数学 (手話)	英語 (手話)	英語 (PC 筆記付)	英語 (手話通訳付)	国語 (手話通訳付)

3 学期：1月22日(月)～3月22日(金) 毎週月・火・金曜日 ※一部他の曜日に補講あり

計 140 コマ (オンライン 133 コマ・対面 7 コマ)

【月曜日】

	聴者講師
後半	国語 (手話通訳付)

【火曜日】

	聴者講師		ろう者講師
前半	数学 (PC 筆記付)		国語 (手話)対面
後半	数学 (手話通訳付)	英語 (PC 筆記付)	数学 (手話)

【金曜日】

	ろう者講師					聴者講師		
前半		英語 (手話)	数学 (手話)	英語 (手話)		英語 (手話通訳付)	英語 (PC 筆記付)	
後半	英語 (手話)	英語 (手話)	数学 (手話)	英語 (手話)	国語 (手話)	英語 (PC 筆記付)	英語 (手話通訳付)	国語 (手話通訳付)

春期講習：3月28日（木） 計14コマ ※対面

	ろう者講師			聴者講師	
1コマ目	英語 (手話)	英語 (手話)		数学 (PC 筆記付)	国語 (手話通訳付)
2コマ目	英語 (手話)	英語 (手話)	数学 (手話)	英語 (PC 筆記付)	国語 (手話通訳付)
3コマ目	英語 (手話)	英語 (手話)	数学 (手話)	英語 (PC 筆記付)	国語 (手話通訳付)

【指導の方法】

2022年度に引き続き、指導は主に Zoom を用いて行った。手話通訳付きのクラスは、手話通訳者に同じ Zoom ミーティングに入ってもらい、指導を行った。手話通訳者が必要な画面をピン留めできるように、共同ホストに設定するなど都度対応した。手話通訳者には、講師が画面共有で示す教材と、受講生の手話との両方がしっかり見える必要があるため、必要に応じて2つ～3つの機器を使って入ってもらい、資料表示用と生徒表示用として使ってもらうなど工夫した。

文字情報保障付き（パソコン筆記付き）のクラスは、引き続き T-TAC Caption を用いて開講した。筆記者には Zoom ミーティングと T-TAC Caption 両方に入ってもらい、入力してもらった。今年度は全ての受講生がタブレットを希望したので、専用のタブレットを貸し出しし、タブレットで字幕を見てもらった。講師は1名がパソコンのデスクトップ版を、1名がスマートフォンのアプリを用いて、文字を確認しながら指導を行った。受講生は5名が専用タブレットを用いて受講した。専用のタブレットは、筑波技術大学から1年契約でお借りしているものである。

Zoom での開講では、同じ一つのミーティングを全員が利用し、ブレイクアウトルームを用いて各クラスの指導を行った。クラスごとにルームを作成し、そこに講師・受講生・通訳者を振り分けて、複数クラスの指導を同じミーティングで行った。

新規の受講生には、昨年度までに作成したオンライン開講用のマニュアルを事前に送付した。また、操作に不安を感じる受講生には、事前に一緒に操作を試してみる（T-TAC Caption に文字が表示されるか等）機会を設けた。開講中のトラブル（T-TAC Caption に入

れないなど)の際には、授業を行っていないルームで一緒に確認し、解決したらクラスに戻すという形でサポートした。

ろう者講師による手話での指導は、講師・受講生が同じルームに入り、カメラをオンにしてビデオ通話で指導を行った。Zoom のホワイトボード機能を用いたり、教材のファイルをチャットやメールで共有したり、画面共有を用いて講師が教材のデータに書きこみながら説明をするなどした。

数学の手話クラスは、昨年度に引き続き数式などが見やすいようにホワイトボードを講師の部屋に設置してもらい、指導を行った。この方法であれば画面共有の必要がなく、講師からも受講生の様子が見やすい。この方法により、対面での指導に近い授業を行うことができた。

聴者講師による情報保障付きの指導は、手話通訳付きとパソコン筆記付きの指導を用意した。手話通訳付き指導の場合は、講師・受講生・通訳者が同じルームに入り、ビデオ通話で指導を行った。

受験生向けの集中講座はろう者講師が手話で教える日と、聴者講師が手話通訳付きで教える日の両方を設けた。

パソコン筆記付きの指導は、講師・受講生・筆記者が同じルームに入り、字幕表示には T-TAC Caption を用いた。筆記者は Zoom で授業の映像・音声を確認しながら、T-TAC Caption に文字入力を行った。受講生には、Zoom の画面と T-TAC Caption 両方を開いてもらい、授業を Zoom で、字幕を T-TAC Caption で見てもらった。受講生には、T-TAC Caption 表示用のタブレットを貸与し、タブレット端末で字幕を見てもらった(タブレットは筑波大学からお借りした)。指導はろう者講師と同様に、Zoom のホワイトボード機能を使う、教材を事前に送付して共有する、教材を画面共有しながら講師が書き込むなどの方法を用いた。数学の場合、数式など字幕で出すことが難しいため、途中式を含め式に番号を振って説明をするなど、講師に工夫してもらった。

オンラインでの指導も4年目になり、新たな講師を迎えてもオンライン指導のノウハウを提供できるようになった。中学生の受講生が増えたため、自分で T-TAC Caption や Zoom の設定ができない生徒も中にはいたが、保護者の方にも手伝ってもらい、スムーズに指導をすることができた。電波が悪く、一時的にスマートフォンで参加するというケースはあったものの、基本的には全員パソコンやタブレットなど視認性の高い端末で指導を受けていた。

また、2023 年度はオンラインでの指導が難しい生徒について、対面指導を実施した。1 学期から 3 学期まで、対象者は 1 名だったので、場所を借りるのではなく講師が生徒の家に行き、指導を実施することにした。オンラインではやりとりが難しかった生徒も、対面での指導はスムーズに実施できた。春期講習は、希望者のみを対象に 1 日の集中講座を対面で実施した。2020 年度から 2022 年度までは対面指導を提供することができなかったが、2023 年度は生徒の希望に合わせて対面指導も一部提供することができた。春期講習で、オンラインでは見えにくい他のクラスの様子を知って、来年度のクラス変更を検討した生徒もいた。

【参加者】

各学期の参加受講生数は下記の通りである。

1 学期：24 名

夏期講習：24 名

2 学期：20 名

冬期講習：18 名

3 学期：21 名

春期講習：10 名

(通年での実人数 39 名)

今年度も、年間を通してほぼ事業計画通りの 39 名に指導を提供することができた（事業計画では対象者は 40 名）。高校 3 年生は少なかったが、全員 AO・推薦入試で合格したため、3 学期以降は新規の生徒を受け入れても十分な指導が提供できた。

オンラインでの開講のため、引き続き遠方からの参加もあった。大阪府や岐阜県など、対面では対応ができない地域からの参加もあった。遠方の生徒や中学生を受け入れられるのは、オンラインの利点であった。

参加した受講生のうち、2023 年度に大学を受験したのは 3 名であった。3 名全員が、大学に合格し、4 月から大学進学を予定している。進学先大学・学部と出身高校一覧は以下の通りである。

2023 年度 卒業生進学先大学・出身高校一覧

進学先大学・学部	人数	出身高校
麻布大学 生命・環境科学部	1	中央ろう学校
嘉悦大学 経営経済学部	1	中央ろう学校
筑波技術大学 産業技術学部	1	中央ろう学校

2-3 事業2 カウンセリングの実施

進学や学習についての悩みを持つろう・難聴の生徒とその保護者に対して、適宜相談対応を行った。相談対応は、社会福祉士の資格を持ち、学習塾の講師も務めるろう当事者の大学院生が担当した。また、進学相談に関しては、聴者の講師やスタッフ（主に理事長）が対応した。また、クラスによっては講師と相談の上、生徒だけでなく保護者の方との面談も実施した。2023 年度も Zoom での対応が主だったが、一部対面での面談も実施した。相談対応の実施日・相談の概要は次の通りである。

・4月30日（塾の指導および進路についての相談）

対面（事務所で実施）

中学3年生の生徒と保護者（父母）との面談を実施。2023年度の学習塾での参加クラス、指導の方向性などについて話し合った。

・6月23日（受講に関する相談）

オンライン（Zoom）

中学2年生の生徒の保護者（祖父）から、受講と勉強に関する相談。

・7月2日（進路に関する相談）

対面（生徒の家で実施）

中学3年生の生徒から進学する高校についての相談。

・8月18日（受験に関する相談）

オンライン（Zoom）

受験生から進路・受験の方法などについての相談。

・1月17日（進路・学習についての相談）

オンライン（Zoom）

昨年度の受講生の保護者（母）からの相談。高校進学に関する相談、日々の学習に関する相談。

・2月5日（受講に関する相談）

オンライン（Zoom）

新規申し込みの高校生から参加科目や授業形態についての相談。

メールでのスタッフ（主に理事長）による相談対応は日常的に行い、常に受講生・保護者が相談できる体制にしていた。日常的な相談は、成績に関する事、参加科目に関する事等が中心であった。

3. 事業の成果

3-1 目標と達成度

事業計画には下記の目標を定めていた。

1. 受験生が全員、大学・短期大学・専門学校など希望の進学先に進学できる。
2. 塾の卒業生が将来講師として戻れるように、卒業生に指導の補助等を担ってもらい実習の場を提供する。

3. 相談業務が可能な卒業生にカウンセリングの実習の場を設ける。

このうち、1つ目の目標に関しては、受験生3名が全員、希望の大学に進学することができた。目標を十分に達成できたといえる。

2点目については、引き続きろう当事者の講師に卒業生を起用した。ろう者講師のうち、6名が学習塾の卒業生である。うち4名は2020年度以前の卒業生であるが、2名は2021年度・2022年度の卒業生を起用した。中学生のクラスを中心に、ここ数年の卒業生にも講師を担当してもらうことができている。学習塾で指導を受けた生徒が講師として戻ってくるというサイクル自体は確立できつつあるので、今後も希望者には簡単な研修を実施の上、講師を担当してもらう予定である。

3点目については、引き続き社会福祉士の資格を持つろう当事者の卒業生に相談対応の一部を担ってもらった(2020年度以前の卒業生)。オンラインでのコミュニケーションが難しい生徒に関しては対面で相談対応を実施するなど、さまざまなケースに対応してもらった。詳細に記録も書いてもらい、実習の場としては十分であったと考える。こちらは、2020年度以降の卒業生に福祉を志す生徒が少ないため、すぐに新しい卒業生の起用は難しい。有資格のカウンセラーとしてではないが、講師として起用した卒業生は日常の指導の中で日々の学習や進路に関する相談に対応している。

3-2 アンケート結果

各日程が終わる頃に、Google Forms でアンケートを実施した(冬期講習・春期講習以外)。回答は受講生自身でも保護者でも可能とした。また、受験生には別途、3月末に受験生用アンケートを実施した。結果は以下の通りである。(回収できたアンケートの全文、個人名のみ「〇〇」に編集)。

【1学期】

受講したクラス①の感想

- ・私の質問に的確に答えてくださってとても分かりやすかったです。
- ・英文の並び方が段々と分かりやすくなり、前より理解を高めることができました
- ・分かりやすく解説してくれて、途切れ途切れですが少し英文が読めるようになって嬉しいです。
- ・コミュニケーションツール、子供の状況等、臨機応変に対応していただき、毎回とても助かっております。ありがとうございます。
- ・分かりやすかった英作文を書く力がのびた
- ・その都度、課題を見つけて対応してもらった。わからない点が解決できた。
- ・分からない問題を丁寧に解説してもらったところが良かった。
- ・分かりやすくてよかったです。

- ・とても分かりやすく教えていただきました。他の生徒を教えていて、次に自分の番になったときにチャットで伝えてもらったけど、勉強に集中していると気づかない事がありました
- ・もう少し進むといいなと言う印象でした
- ・分かりやすくてしっかり勉強できた
- ・えいごのせんせいはまあよかったが数学の先生があまりよくなかった。去年のほうが良かった。

受講したクラス②の感想

- ・英検対策をしてくださってとても助かりました。
- ・得意な数学をより高めることができ、ケアレスミスが減りました
- ・文系で比較的を使う機会が少ない数学で成績面で前より大きな動きはないですが、学校で行われている探求の授業でやり方を教えてくれて作業がだいぶ進みました。
- ・英語を教えてくれる先生の説明がわかりやすく、英文章を翻訳する際もきちんと先生に教えて貰った通りに翻訳するよう心がけるようになりました。
- ・下の学年と同じクラスなので、問題が自分に合っていないと感じた。
- ・文章の捉え方、問題の解き方など詳しく解説してもらえて良かった。
- ・分かりやすくてよかったです。
- ・最初の雑談タイムの時に他の学年の人との交流があってよかった。授業中も、他の学年の人の意見も聞けてためになりました。
- ・無駄に過ごしている時間が圧倒的に多い様子でした
- ・わかりやすく解説してもらえたのでよく理解できた
- ・進み具合が悪くてあまりよくなかった。先生との相性がよくなかった。

塾・講師への要望

- ・2学期も引き続き宜しくお願い致します。
- ・とてもわかりやすく説明して下さり、英語への興味がどんどんますような授業でした。異年齢でおそわるデメリットもなく、さらに上を目指すやる気を出させてくれる授業でした。ありがたいです。
- ・2学期は火曜の数学のみで受講を希望します。
- ・いつもありがとうございます。これからもどうぞよろしくお願い致します。
- ・繰り返しになりますが、次に自分の番になったときにチャットで伝えてもらったけど、勉強に集中していると気づかない事があったので、気づけるような仕組みがあればいいなと思いました
- ・有料でも頻度が上がると嬉しいです

【夏期講習】

受講したクラス①の感想

- ・わからない時は解説してくれて、この問題と似たような問題も教えてくれました。
- ・今季は修飾語をメインに教えて頂きましたがとても分かりやすく、少しずつですが英文が読めるようになって嬉しいです。
- ・英検の英作文対策をしていただいて、とても分かりやすく添削して下さり助かりました。
- ・スケジュール管理がうまく行かずほとんど受けられませんでした
- ・〇〇先生の英語の授業を受けさせてもらいましたが、今まで英語を語呂感やただ訳すだけで文としては成り立ってなかったのが〇〇先生の話聞いてから英語のテストや授業がわかりやすくなりました。また学年が違う人のおなじ授業で習ってないか習ったかで、普通はだいたい授業も変わってしまうけれど、〇〇先生はうまくわたしにももう一人のかたにもわかりやすく伝えてくれてとても飽きない授業だったし、習い終わったところも習う前に受けた学校の授業よりもわかりやすくてとても楽しかったです。具体例も、文法の使い方もわかりやすいし、受けてて楽しかったです。
- ・分からなかったところが分かるようになりました。
- ・英語の文章の意味をわかるようになり、前より簡単だと思うようになった。
- ・分かりやすく勉強ができました。
- ・途中、式も書いてもらえるので解きやすい
- ・模試対策をお願いし対応していただき大変助かりました。
- ・苦手教科には変わらないが、少しずつ理解度が上がっているように感じている

受講したクラス②の感想

- ・学習の合間先生との会話が楽しかったです。いつもありがとうございます。
- ・最近数学は自習に回されがちで特に分からないところはなく、数学から探求や進路相談などに切り替えてくれましたが、回答通りにしてみたら収穫が得られて楽しかったです。
- ・学校の授業でわからなかったところを分かりやすく解説していただいてとても助かりました。
- ・夏休み後半のスケジュール管理がうまく行かずほとんど受けられませんでした
- ・苦手だった分野（図形）を教えてもらって、少し苦手意識がなくなったような気がしました
- ・数学でわからないところがわかるようになり楽しかった。
- ・分かりやすく勉強ができました。
- ・分からないところをわかりやすく説明してもらえる
- ・模試までのスケジュールを個別に作っていただき、自習がしやすくなりました。
- ・数学を習う以外にも学習のアドバイスをいただいたり感謝している

塾・講師への要望

- ・特になし
- ・特にありません
- ・検定試験の勉強も教えていただきたいです。
- ・特になし

【2学期】

受講したクラス①の感想

- ・先生がとても分かりやすく教えてくださり、助かりました。情報保障も整備されていて素晴らしいです。
- ・先生によっては合う合わないに分かれるのかなと思いました。
- ・勉強をして分からなかった事を質問するスタイルでしたが、分からない事が分からない子だったので、質問がない状況でした。また先生の話の意図をつかめておらず、先生と辻褃の合わない会話をしていました。なので親の介入がないと受講出来ない状況でした。うちの子にはレベルの高い勉強法だと思いますが、親が子の課題を確認できた事、教えるポイントがわかった事、勉強をする時間を強制的に作れた事には意味がありました。引き続きサポートしながら一緒に勉強出来たら有難いです。
- ・学校で使う問題集を解きなおしたり、英検2級の英作文の添削をしてもらい、手話だからできる会話形式で助かった。
- ・分からなかった三人称単数がわかるようになったので嬉しいです。
- ・先生もとてもわかりやすく、受講生が同じ障害がある事、字幕がある事で今まで苦手だった、オンラインの授業も抵抗なく受けることができました。
- ・学校から帰る時間が遅いので、オンラインでの授業はとても助かります。苦手な英語をわかりやすく教えていただけるので、がんばろうと思えます。
- ・受講している科目以外の質問にも対応して下さいます。将来の夢の話など色々とお話できるのととても参考になります。
- ・よく学んでいたと思います
- ・分かりやすかった
- ・課題やテスト対策など臨機応変に対応してもらい、更にはいつも丁寧に教えていただき、とても助かっております。ありがとうございます。
- ・解き方を分かりやすく教えてくれるので、問題を解けるようになってきた

受講したクラス②の感想

- ・英検対策をやっていただいたのですが、学校では教わらない定型文を教えていただいたのでとても助かりました。

- ・問題なし。
- ・大学入試(総合型選抜)にむけて面接の練習をした。とてもよかった。またレポートや大学に入るまでに自分がやるべきことなどを聞いたり意見をもらうことができてよかった。
- ・雑談タイムを設けてくれるので嬉しいです。
- ・オンラインだと夜遅いクラス受講も安心して学べます。数学をより好きになりました。
- ・分かり易いようです。
- ・分からない所を詳しく説明してくれるので、理解出来た。

塾・講師への要望

- ・生徒に合わせた丁寧な指導をより一層磨いて頂きたい。応援しています。
- ・2コマ連続して受講する集中力がないので、別日で1コマずつ受講出来ると有り難いです。
- ・特に無いです
- ・学期途中で急な申込みにも関わらず、受け入れていただきありがとうございました。
- ・検定試験のための勉強も教えていただけたら嬉しいです。
- ・いつもありがとうございます
- ・いつもありがとうございます。中学生活も残り少なくなってまいりましたが、次学期も引き続き宜しくお願い致します。
- ・特にない

【3学期】

受講したクラス①の感想

- ・子供のレベルに合わせた読解をはじめ、テスト対策も行なっていただき、いつもフレキシブルに対応してくれ、とても助かっております
- ・勉強方法を教えてもらえたので良かった。
- ・この受講以外に勉強しなくても特別困っている様子はないので、学校の学習プラス週一の塾で中学生の間は十分だったのかな？という印象でした。
- ・細かいところまで分かりやすく教えてくれる
- ・手話の解説がわかりやすかった
- ・わかりやすくてよかった。
- ・受験対策や英検対策ではすごくお世話になった。今後もお願いしたい。
- ・今期も英語について分からなかったところが先生の説明で理解を早めることができ、また、私自身の読解力の関係でたまに先生がされる質問の意図が読めなくて詰まってしまうこともあります。待ってくれたりイエスノーをハッキリ仰ってくれたりするので、来期も同じ先生の講義を受けたく思います。
- ・詳しく丁寧に教えてもらってよかったです

受講したクラス②の感想

- ・子供のレベルに合わせた学習内容に加えて、テスト対策も行なっていただき、いつもフレキシブルに対応してくれ、とても助かっております
- ・本人が友達に勧めるほど学習が自分にあっているようでした。
- ・読解力を少し上げることが出来た
- ・手話の解説がわかりやすかった
- ・わかりやすいが、自分の持ち時間があまりなかったのが残念。
- ・今の先生は私にあっていて。数検や受験対策はお世話になった
- ・学校で行われる授業の関係で、質問が発生しにくかったり主に総合的な時間がメインになったりと少々迷った時がありましたが、その時に他の教科でも構わないと仰ってくれたことが嬉しかったです。
- ・文章の書き方の基本を学べた。授業の前の雑談が楽しかった。

塾・講師への要望

- ・いつもありがとうございます
- ・悪天候でも、来ていただけて本当に感謝しております
- ・今日は何をしますか？質問はありますか？と講師の先生に聞かれましたが、主体性を持って勉強する子ではないのでどうしようか困っていました。まだ自分から勉強する気がない子の場合、先生から課題を出してもらえると有難いです。でも勉強のやり方を教えてもらえたので少しは自主性が出てきました。年間ご指導ありがとうございます。
- ・一度あるだけでもありがたいですが、勉強を進めるという意味では、一回2時間半で週2くらいは必要かなと親としては思います。
- ・保護者へ簡単なフィードバックが欲しい
- ・今度使用するときは同じ先生がいいです。
- ・特にありません。
- ・特にありません
- ・国語も数学も、できれば、今と同じ先生方だとありがたいです。

【受験生向けアンケート】

塾に参加してよかったと思うことを教えてください。

- ・テストで問題が分かるようになった
- ・国語力が上がった
- ・英検対策ができた

塾で印象に残っていることを教えてください。

- ・分からないところを分かりやすく教えてくれたこと

受験を終えた感想を教えてください。(大変だったこと、つらかったことなど)

- ・数学と小論文が難しくて大変だった
- ・志望理由書が1番大変だった。何度も書き直しされた
- ・考えを言葉に出すことが難しかった

大学に入ったらやりたいことを教えてください。(勉強のこと・勉強以外のこと)

- ・旅行、サークル
- ・経済のことを深く学びたい。大学の生活を楽しまたい
- ・サークル活動とアルバイトを試してみたい

最後に、塾に参加するか考えている後輩たちにメッセージをお願いします。

- ・ろう者とたくさん関わることが出来るので参加した方がいいです。
- ・入った方がいいと思う
- ・頑張ってください

3-3 事業の意義

2020年度から蓄積してきたオンライン指導のノウハウを活かし、さまざまな生徒に指導を提供することができた。遠方からの参加や中学1～2年生の参加も増え、むしろオンラインでの開講を希望するという生徒が多くなった。そのため、主にオンラインでの開講をしつつ、必要な生徒に一部、対面での指導を実施するという形になった。生徒の希望に応じて、オンライン・対面両方の指導を提供できたのは、今年度の大きな成果であった。

今年度は大学進学を希望する高校3年生は3名で、夏期講習内では受験生向けの集中講座も実施した。志望理由書の添削も行い、受験のサポートを行った。3名だけだったので、面接の練習も通常の開講内で十分に行うことができた。今年度も全員が希望の大学に合格し、進学することとなった。

オンラインでの開講が続いていることで、遠方からの問い合わせも増えている。大阪府・愛知県・岐阜県など、対面では指導が難しい遠方の生徒たちが積極的に参加している。問い合わせの際にも、「オンラインで指導を受けたいのだが可能か」という問い合わせが増えた。対面指導のみを行っていた頃は対応できなかった遠方の生徒たちにもいつでも指導を提供できるようになったことはこの4年の成果である。

4 今後の課題

オンラインでの開講が始まった2020年度は、参加受講生の拡大が課題であった。しかし、

昨年度 2022 年度と今年度 2023 年度は年間の参加人数が約 40 名となり、多様な生徒を受け入れることができるようになったといえる。その分、限られた予算の中で、いかに多くの生徒に満足度の高い指導を提供し続けられるかが引き続き課題となる。塾の卒業生である大学生を講師に起用することにはさまざまなメリットがあるが、最初は個別指導からはじめてもらうなど、配慮が必要である。オンラインの指導では、そもそも一人の講師が多くの生徒の指導をすることが難しく、時間を分けて順番に指導をしているクラスもある。全ての生徒にとって、満足度の高い指導を提供できるよう、感想や希望をこまめに確認しながら改善していきたい。

今年度は一部、対面指導も再開できた。今後も必要に応じて、対面での指導も提供したい。対面でなければ指導が難しいという生徒だけでなく、オンラインで十分に指導を受けることができる生徒にとっても、ときどき対面で集まり、自分が参加しているクラス以外の情報を知る機会が重要である。春期講習を対面で実施したことにより、来年度の参加クラスの変更を検討した受講生もいる。ロールモデルを示すという意味でも、多くのろう者と関わる機会は重要である。オンラインでの指導を提供しながら、夏期講習・冬期講習・春期講習など、長期休暇の開講を一部対面にするなど、工夫をしていきたい。

また、2024 年度からは助成金なしで、自立経営をしていく必要があり、資金繰りが最大の課題である。寄附金に頼らざるを得ない状況であるが、少しでも多く開講できるよう資金繰りに努めたい。

また、意欲があり、積極的に学習塾に問い合わせをしてくる生徒以外の、受験を選択肢に入れることができていない生徒へのアウトリーチも今後の課題である。卒業生の体験談や、手話の動画教材を充実させ、大学受験の心理的ハードルを下げることに努めたい。